

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から3か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

クエスチョン

疑問

テーマ：

調べものの部屋には、「〇〇とは何だろう？」といった、タイトルが疑問形となっている本がたくさんあります。また、タイトルが疑問形でなくても、本の中で疑問や問題について考えるスタイルの本もたくさんあります。中高生の皆さん、気になる疑問（クエスチョン）に答える本を見つけに行きましょう！

▶ リストの見方

No.	書名 著者名(出版社, 出版年)【請求記号】	【 】は調べものの部屋の請求記号で、日本十進分類法（NDC）を元にしてしています。
-----	---------------------------	---

▶ 本の疑問

1	100万回死んだねこ：覚え違いタイトル集 福井県立図書館 編著(講談社, 2021)【015.2】	福井県立図書館が利用者から受けた質問のうち、本のタイトルの「覚え違い」の事例を集めた本です。くすっと笑ってしまう間違いや、少し不思議な間違いまで、様々な覚え間違いがあり楽しく読めます。本の最後には、図書館の重要な仕事であるレファレンスサービスについても紹介されています。
2	難しい本を読むためには(ちくまプリマー新書；408) 山口尚 著(筑摩書房, 2022)【019.1】	難しい本が読めるようになるための「近道」はないが「正攻法」ならある。そう著者は主張します。日本の哲学者の文章の解説を通して、その方法が具体的に解説されています。

▶ 歴史の疑問

3	おどろきの東京縄文人(世の中への扉) 瀧井宏臣 著(講談社, 2014)【210.25】	2012年、東京都新宿区の発掘現場で、縄文時代の人骨が大量に出土しました。発掘成果を手がかりに、研究者らによる縄文時代への探究が始まります。縄文時代の人々は何を食べどんな生活をしていたのでしょうか。そして、どのような顔をしていたのでしょうか。
---	---	---

▶ 社会の疑問

4	戦争はなぜ起こる？どうすれば防げるのか？：歴史と国際社会のしくみから考えよう(楽しい調べ学習シリーズ) 森肇志 監修(PHP研究所, 2023)【319.8】	現在も世界では戦争や紛争が絶えません。この本は、国際法の観点から、国際社会の仕組みや戦争を防ぐための方法についてわかりやすく解説しています。議論が分かれるテーマである安全保障について、国際法の基本的な考え方から学んでみませんか。
5	「ハーフ」ってなんだろう？：あなたと考えたいイメージと現実(中学生の質問箱) 下地ローレンス吉孝 著(平凡社, 2021)【316.8】	著者は、日本以外にルーツを持つ人たちに対する固定概念を捨て、一人一人の多様な経験を知らうと主張します。インタビューもたくさん掲載されており、その中には中高生時代の話も登場します。
6	スマホアプリはなぜ無料？：10代からのマーケティング入門(14歳の世渡り術) 松本健太郎 著(河出書房新社, 2023)【675】	物を買うのにはお金が必要なのに、スマホアプリはなぜ無料なのでしょう。この本は、スマホアプリを手がかりにして、マーケティングという視点から、「世の中のしくみ」、「現代のビジネスモデル」を分かりやすく紹介しています。

▶ 科学の疑問

7	科学って何のためにあるの？：科学の基本的な5つの分野がわかる図鑑 DK社 編, 左巻健男 監訳, 上原昌子 訳(東京書籍, 2022)【404】	生物学、物理学、化学、地球科学、宇宙科学について、学問の意味や歴史を知ることができます。化学であれば「花火」、地球科学であれば「天気予報」など、身近なテーマについても豊富な図やイラストを用いて解説されています。本を手に取り、興味を持った分野をのぞいてみませんか。
8	タイムマシンって実現できる？：理系脳をきたえる!はじめての相対性理論と量子論(子供の科学★ミライサイエンス) 二間瀬敏史 監修(誠文堂新光社, 2019)【421】	「相対性理論」と「量子論」という現代物理学の理論をわかりやすく解説しつつ、タイムマシンを巡る興味深い議論を紹介しています。「速く動くと時間の進み方が遅くなる」、「この世界は多数存在するかもしれない」など常識では考えもつかない話がたくさん出てきます。

▶ 生きものの疑問

9	その道のプロに聞く生きものの持ちかた 松橋利光 著(大和書房, 2015)【480】	身近な虫、ペット、は虫類まで、生きものの持ち方を写真で説明しています。カブトムシに手をはがっちりつかまれたときに離してもらう方法や、ペットの爪切りの仕方など、身近な疑問も取り上げられています。
---	---	--

▶ 美術の疑問

10	「美しい」ってなんだろう？：美術のすすめ(よりみちパン!セ；P023) 森村泰昌 著(イースト・プレス, 2011)【704】	美術家である著者が「美しいとは何か」という問題に向き合います。本の中には、ゴッホやフェルメールなどの名画に加え、著者が名画に「なりきった」作品も登場します。中高生の質問への著者の回答は、美術家を目指す人にとどまらず、皆さんの参考になるかもしれません。
----	--	---

過去の展示の資料リストは、当館HP上の「ウェルカム展示」に掲載しています。(https://www.kodomo.go.jp/use/room/teens/exh.html)